

笑顔と歓声が響いた一日！

令和 8 年度交流わいわいボッチャ大会に参加して

ダブル台風が日本に接近した翌日、一時は開催も危ぶまれましたが、「令和 8 年度交流わいわいボッチャ大会」が無事に開催されました。

午前中は会場設営とルールの確認が行われました。ボッチャ協会の方による分かりやすい解説や質疑応答は、普段ボッチャに触れる機会が少ない私にとって大変勉強になるものでした。また、試合中に想定される具体的な事例への対応方法も学ぶことができ、今後の活動に活かしたいと感じました。

午後からの試合では、11 の一般チームと指導者チームを合わせた計 12 チームが 3 つのコートに分かれて熱戦を繰り広げました。どのコートからも大きな歓声が沸き起こり、会場全体が大変な盛り上がりを見せていました。試合が進むにつれて競技のレベルも上がり、一球ごとに観客席から自然と声が漏れるような、際どい一打や劇的な逆転劇が数多く見られました。

私自身、今回が 2 回目の参加で審判などを担当したため非常に緊張しましたが、選手の皆さんのひたむきなプレーを間近で応援し、たくさんの元気をもらいました。最後は参加者全員が笑顔で大会を終えることができたと感じています。大会名の通り、終始「わいわい」とした温かい雰囲気にも包まれ、ボッチャの魅力を改めて深く実感した一日となりました。

パラスポーツ指導員 谷口 薫